

# 新西町内会広報

発行責任者  
小関 日出男

## 第31回新町つ子もちつき大会開催 多数の参加者で賑わう！

31回目の新町つ子もちつき大会が12月3日、新町小学校体育館で開催された。子供達118名、保護者・町内会32名、総勢244名が参加し、近年一番の集まりとなった。

### ◆まずは鏡餅を

当日は寒さが緩んだものの、雪が25cmも降った。が、用務員さんの好意で校内はきれい

に除雪されていた。湯沸かしのため早出の杉内さんを先陣に例年より早く関係者が集まり、最終打合せ。餅つきは、新西会館用の鏡餅、お土産用の餅づくりから始まった。餅をきれいに作るコツは、裏側を引っ張り真ん中へ繰り返しへソを作ることだと手返し上手の石津さん。

子供たちは、開会式が済むと急いでテーブルへ。トレイの餅には、きな粉、あん、みたらし、納豆、ごまなどを盛り、お汁粉もあり、競うように食べていた。「子供は元気なのが一番」と喜ぶ校長先生の顔。

中田副会長の杵さばきとこね方は、お父さんお母さんの見本。息の合った搗きとコネ。訊くと夫婦「私のリードが良いのです」とお母さん。一方、右手で杵を持ち左足



今回は片付けに残った人が多かった。高学年の女子も掃

### ◆後片付けに多くの入

時間が過ぎ餅もなくなり、お土産持たせてお別れとなった。この日の夕食は、もちつきの話で盛り上がったはず。

を前に出し、何かきこちない搗き方のお父さんも。ペツタンペツタンと良い音を出して搗いていた子もいた。声援を受けてほっぺを赤くし、一白を搗いた6年生の男子。すごい、大人顔負け。

仕上げは、1・2年生が遠足で摘んだよもぎの草餅と、6年生が育てた黒豆を入れた豆餅。誰なのこの絶妙な塩加減。子供もちつきだが、これ大人の味、旨かった。

除を手伝い、モップ掛けで良いところを見せてくれた。これで終いとならないのが町内会の人たち。会館に使われた道具を仕舞い込み、「明日は10時からの片付けに協力を」となって解散。翌日は10時に行く、ほほ片付いていたのが我が町内会。これでお終い、ご苦労さん。さようなら、また来年！



【写真】近年最高の参加者で賑わった「もちつき大会」

## ▼この一年の感想を川原総務部長に聞いてみた (文責：小関)

▽一年を振り返ってみて川原 まず一番に挙げられるのは、子供みこし60周年として記念植樹を行ったこと。署名簿に記入してくれた人とサクらの花見をするのが楽しみ。みこしは子供が少なくなり、高校生などの応援でやっと行っているようだが川原 子供が減って現状維持が大変。今後も子供が少ないなりに親子で担ぐとか、規模を小さくするとか、子供と幼児の隊列を合わせるとか、知恵を出して続けたい。

▽もちつき大会は盛大だ川原 子供も親も楽しみにし定着してきた。校長の教育姿勢が良いね。特に遠足でよもぎを摘み、授業で黒豆を育てて、それを餅に入れて食育として食べさせるのは良いね。

▽災害時の支援体制を作ることでできたのは大きい川原 小野寺副会長を中心に活動し、市の事業に採択された。支援を受ける方と支援する方との絆を強め、今後は、

▽みこしは子供が少なくなり、高校生などの応援でやっと行っているようだが川原 子供が減って現状維持が大変。今後も子供が少ないなりに親子で担ぐとか、規模を小さくするとか、子供と幼児の隊列を合わせるとか、知恵を出して続けたい。

▽行事への参加が少ない上に固定されている川原 参加しやすい清掃など10ほどの行事があるが、周知策として年間行事予定表の全戸配布をしたいと思う。来年の3月には80歳になるので役員を降りたい。身体がもたなくなつたのでね。

▽昭和54年にこの地に居を構え、小川商店主に担ぎ出されて役員歴37年とのこと。体調を気にかけていたが、町内会への熱い思いを感じた。



新西会館前で作業中の川原総務部長

## ◆ふれあい絆レンジャー事業 市に結果報告書を提出

6月から11月までの期間で実施された「ふれあい絆レンジャー」事業。災害時の避難支援体制づくりを中心に、レンジャー育成講座、ふれあい焼き肉パーティ、防災避難訓練などが行われた。

自然災害の少ない旭川と言われているが、全国では過去に例を見ない想定外の災害が各地で起きている。今後はいざというときのため、隣近所の絆を深めるとともに、効果的な活動が必要と考えている。(小野寺)

## 編集後記

前号で独居老人体験記を書いたが、独居の身として気を付けなければならぬ失敗をしてしまった▼隣に知らせる事なく、4日ほど留守にしたのだが「姿は見えず電気も点かず倒れていないか」と心配をかけた。町内会の方にまで尋ねられる事態をでかしてしまった▼孫の学芸会を見がてら、娘家族とスカイツリーともんじや焼きを楽しんで、想い出作りをして来たのに▼帰宅したら早速町内の方からペナルティ。もっともな事▼昨年、町内の人が一カ月近くも存在を確認できない事が起き、家には入れず、連絡先も分からず、警察を呼ぶ事があった▼周囲の誰にも知らせる事なく施設に入ったのが原因だったが、隣近所のお付き合いはとっても大事。これ町内会の原点と肝に銘じた次第。(小関)